

<愛光学園同窓会>

令和3年1月 常任理事会 議事録

- 開催日時：令和3年1月22日（金） 19：00 ～ 20：30
- 開催場所：ZOOM ミーティング
- 出席者：別紙 計12名
- 司会：宮嶋 嘉則 副会長
- 議事録署名人：西岡 斉 理事、村上 聡 理事
- 議事録作成者：森元 志郎 事務局長

I. 会長挨拶

このウェブミーティングもすっかり板についてきた感じもしますが、早く皆さんとリアルにお会いしながら会議が出来るのを楽しみにしております。

今日、愛媛県でも「特別警戒期間」の延長が決まり、まだまだ先の見えない状況です。そんな中、本日は、いくつかの規程の変更や収支決算報告書書式の変更等、重要な要件がございますので、慎重に御議論いただけたらと思っております。

それから、新校舎建設に関する寄付についても、何とか折り返し地点は、超えられた状況ですが、まだまだ目標には到達していないという事で、最終段階に向け だんだんカウントダウンのような状況になっておりますことから、ここ数か月の中で少しエンジンをかけていかなければと思っております。こちらについても是非、前向きなご意見を頂ければと思っております。今日は、どうぞよろしくお願い致します。

II. 協議事項

1. 慶弔見舞金規程

「第2条 慶事については、本人が叙勲、受賞、表彰などの社会的栄誉を授かった場合、その他同窓会に多大な貢献をした場合とし、その対象先選定および祝意の方法等については常任理事会で決定する。」



「第2条 慶事については、**正会員、特別会員**の本人が叙勲などの社会的栄誉を授かった場合、**祝電を贈り、また追加の祝意については、総務委員会で協議の上、会長が行い、常任理事会に報告することとする。**」

(宮嶋副会長)

この規程改定の背景には、慶事の場合、すぐに祝電を送ったり祝意を行う方が良いと思われます。常任理事会で協議をする事になると最長2か月遅れることとなります。

(越智会長)

とりあえず今回の規程改定のメインは、まず祝意を表すために祝電を贈るという考え方で、追加の祝意については、そのケースバイケースで協議をしながらということだと思ひます。

→ 上記の赤字に変更することにする。

2. 収支決算報告書書式について

(菊池副会長)

昨年度までの同窓会収支決算書の様式を改定したいと思ひます。

→ いくつかの修正点を協議の上、改定したものに変更することにする。

3. 広報委員会から

(小倉副会長)

前回の正副会長会で、亀井相談役から、同窓会ホームページについて、いくつかのご指摘やご質問がありました。そこで、マジカルサイトさんに同窓会ホームページの分析をお願いしました。

- ・過去一年間の閲覧数の変動
- ・閲覧言語の数値（意外にも英語によるものが26.55%もあった。）
- ・ページビューの表（やはりトップページが多く、その後、関連HPリンク、お知らせ、各役員、同窓会費、寄付、YouTube動画等のページに比較的多く進んでいることが分かります）
- ・関連HPリンクのページビューに（PV）について

「ページビューに（PV）」というのは、同窓会ホームページから次のサイト（愛光学園HPや各期のサイト）に進んだ数で、約1割の数値になっている。今後、来月にかけ広報委員会をウェブで開き、同窓会ホームページをどのように改修、改善していくか協議していきたいと思っております。主な所は、（旧）同窓会ホームページからの流れで存在していた各期のホームページについて、そのまま置いておいても良いのですが、現在ほとんど利用されていないことからマジカルサイトさんに相談したところ、先ずは、現在28期までのサイトしかなく、それ以後の若い世代のリンクがないというので、今は、各期のLINEやFacebookを紹介できると拡充できるのではという提案がありました。

→ 同窓会のホームページとしては比較的見てもらえているようですという事なので、今後、広報委員会で協議して、より改善していきたいと思ひます。

4. 組織強化委員会から

(野村副会長)

「愛光学園同窓会 準支部規程（案）」（仮称）について説明しました。

- いくつかの点を協議の上、修正案に変更することにする。
- 各準支部の連絡先等の案内についてはそれぞれの判断に任せるが、特に同窓会ホームページ上は、慎重に取り扱う必要がある。
- この規程修正案をもう少し議論して、3月の常任理事会で決定する事とし、出来れば、今年度の「同窓会だより」にこの規程を反映していきたい。

5. 事業委員会から

（山澤副会長）

事業委員会からの特に新しい報告はありませんが、同窓会から新入生への贈呈品として新中学生には、校名入りシャープペンシル、高校生には、世界地図を考えています。

70周年記念事業の寄付の状況としては、先週時点で個人が87,310,000円、法人が18,350,000円 合計105,660,000円という事になっております。会長のお話にもありましたように1億という区切りは突破しましたが、ロードマップ的には少し遅れている状況です。各期によって寄付の活発さ金額にも差があるようにも思われます。私から、各期理事の方々を通してご協力をお願いをしたいと思います。また、前回出ましたが、大口の寄付の可能性の話もあるようです。そのあたりを煮詰めていくことと同窓会会計からの寄付についても議論していきたいと思っております。

- 同窓会会計については、今後の常任理事会で協議し、全理事の皆様にも前もって報告しながら、全理事会で決定することとする。

（宮嶋副会長）

大口の寄付については、かなりパワーを持っているので、山澤委員長を中心に全役員で落とさないように、当たっていかねばならないと思います。

（西岡理事）

税額控除について、複数年度はどうですか。

- 年が替われば、税額控除は受けられます。

6. 同窓会費納入について

（宮嶋副会長）

同窓会費納入について、昨年度は前年度からかなり落ち込み、今年度についても注視して見ました。2021年1月現在の状況を見てみると今年度の途中ではありますが、既に昨年度の納入者数、納入率を超えています。コロナ禍の影響もさほど出しておらず、「同窓会だより」や各期理事、その他役員の皆様の同窓生への働き掛けによるものとも考えられます。

当初の目標である40%には程遠いかもしれませんが、例年並みの30%には達しているように思われます。

- 今後更なる納入者数の上積みのために総務委員会で検討していく。

7. その他

(西岡理事)

「同窓会だより」について

愛光同窓生の中には、現在海外で活躍されている方も多く、**「同窓会だより」**に投稿してくれている各地域の集まりもあります。その方々へ**「同窓会だより」**は届いているのでしょうか。ニューヨークの後輩から見たいという事で依頼があり、個人的に送りました。

(小倉副会長)

「同窓会だより」に寄稿してもらっている所の代表者の方には、私の方で「同窓会だより」をPDF化して送ったケースはありましたが、個人への郵送は行っていません。

→ 準支部的な活動があるのであれば、まとめ役の所にPDFファイルで送り各会員に見てもらえるのではないかと思います。

同窓会ホームページへファイルを張り付けるのは、個人情報も載っていることもあるので避けたいと思います。

海外にいる方で、個人的に「同窓会だより」を見たいという方には、依頼があればPDFファイルを送信する事で対応できると思います。

(竹内担当教諭)

・愛光中学入試、愛光高校入試については、愛光学園ホームページに入試概況を張り付けてあります。

中学入試は、昨年度は2057名の受験者でしたが、新型コロナの影響もあり今年は1735名の受験者でした。志願者、受験者共に300名程度の減少となりましたが、こちらの想定よりは残ってくれたと思っております。現在、合格者も発表され入学手続きをしている状況で、2月半ば下旬には確定すると思います。

高校入試は、昨年度は220名少々受験してくれましたが、今年は169名でこちらも新型コロナの影響もあり減少しました。16日に手続きが始まったばかりです。

・全国共通テストについての情報はまだはっきり入ってきていない状況ですので、今回はコメントを控えさせていただきます。

・高校の卒業式が、3月1日に予定されています。残念ながら今年は来賓、保護者、在校生も入れず、高3生のみで行われます。

(森元事務局長)

昨年末に、元国語科教員で愛光学園校歌の作詞者でもある日比野正信先生が84歳で、お亡くなりになりました。

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

(野村副会長)

毎年沢山の受験生が、全国からやって来ています。受験の際、受験会場に、各地区や支部、その他、色々な同窓会の集まりからの応援の幟やポスターなどがあれば、受験生への励ましになるのではないかと感じました。

(竹内担当教諭)

たしかに面白い提案だと思いますし、学校でも話題になったこともあります。ただ、まだ具体的に考えているわけではありません。細かく考えていくと、難しい所もあるかと思います。機会があれば、話に出してみようとは思っております。

(野村副会長)

別の視点ですが、入学案内等に、同窓会各地区・支部・準支部をリスト化して載せることも一つのアイデアかとも思います。

(竹内担当教諭)

学校案内についても校正上どうなるか分かりませんが、報告はしておきます。

(越智会長)

野村副会長が言われることも良く分かって、受験生も勇気づけられることもあると思いますが、入試に来られる受験生は皆同じ未来の同窓会候補生ですので、その地域によって応援の差が出ない方が良いのではないのでしょうか。

→ 検討課題とする。

(仲本理事 (沖縄県支部会長))

愛媛県も新型コロナ陽性者の数が、2週間ほど前は、かなり多かったようですが、その後、沈静化しつつあるようです。しかし、沖縄は陽性者が増えてきて、皆様にご心配をおかけしております。その中で、沖縄県として国に対して「緊急事態宣言」の対象地域に指定するよう要望を出したという話もあります。沖縄県の同窓生には医療従事者が多く、皆さん最前線で頑張っていると思いますので、私自身は、自粛生活を続けながら、エールを送り続けております。

皆様、今後とも宜しくお願い致します。

(越智会長) 挨拶

本日は、皆さんお疲れのところ熱心に協議していただきありがとうございます。
小倉副会長から「同窓会ホームページ」の分析結果の報告があり、大変興味深いところもありました。その中で70周年記念事業の寄付について、もう少し閲覧数を上げられないかと思い、新しいアイデアを出したいと思いました。

以上、常任理事会議事録について 議事録署名人が確認致しました。

議事録署名人 西岡 斉 [確認日：令和3年 1月 25日]

議事録署名人 村上 聡 [確認日：令和3年 1月 26日]